

- 問1 関東地方の各都県の統計において、人口密度が全国でも有数の高さである一方、夜間の常住人口に対する昼間の人口の割合を示す「昼夜間人口比率」が100%を大きく下回る県があります。このような統計上の特徴を持つ埼玉県のような地域は、都心へ通勤・通学する人々の住宅地としての役割が強いことから、一般に何と呼ばれますか。 (2020年 高知県公立入試 類似)
1. 工業地域 2. 政令指定都市 3. ニュータウン 4. ベッドタウン
-
- 問2 関東地方の各県における工業統計を示した資料において、栃木県の状況を説明した記述として最も適切なものはどれか。 (2022年 兵庫県公立入試 類似)
1. 京葉工業地域に含まれ、出荷額の大部分を鉄鋼業と石油化学工業が占める典型的な臨海型工業の構造を持つ。 2. 京浜工業地帯の中核として、金属工業や印刷・製本業の出荷額が全国で最も高い水準にある。 3. 北関東の内陸部に位置しているが、原材料の輸入に依存するため、鉄鋼業が電気機械器具を上回る主要産業となっている。 4. 北関東工業地域に位置し、2019年時点の統計でも電気機械器具の出荷額が輸送用機械器具と同等の高い数値を示している。
-
- 問3 かつて果樹園が広がっていた「鍋島農場」が、現在のように博物館や学校、多くの住宅が立ち並び「松濤」という地域へと姿を変えた背景にある、都市の機能が拡大し土地利用が変化する現象を何と呼びますか。 (2017年 佐賀県公立入試 類似)
1. 都市化 2. 過疎化 3. 情報化 4. 工業化
-
- 問4 ある地域の地形を分析するために、北に位置する高い山の山頂から、南に位置する標高の低い市街地までを直線で結び、その線上の標高の変化をグラフ化した断面図を作成しました。この断面図を作成する際に、地形図から直接読み取る必要がある情報として最も適切なものはどれですか。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)
1. 道路の舗装率 2. 市街地の人口密度 3. 河川の流域面積 4. 等高線が示す標高の値
-
- 問5 関東地方の北部に位置し、新潟県や長野県といった中部地方の県と境を接している「群馬県」について、その県庁所在地名として正しいものを次のうちから選びなさい。 (2019年 福岡県公立入試 類似)
1. 水戸市 2. 高崎市 3. 宇都宮市 4. 前橋市
-
- 問6 ある都道府県の統計指標を全国平均を100として比較したとき、人口と第3次産業有業者割合が100を大きく上回り、かつ製造品出荷額と農業産出額も100を超えて、工業と農業の両面でバランスの取れた産業構造を持っている県はどこですか。 (2020年 千葉県公立入試 類似)
1. 新潟県 2. 千葉県 3. 沖縄県 4. 京都府
-
- 問7 主要な空港における旅客数の内訳を比較した際、東京国際空港（羽田空港）が「国内移動の拠点」として機能していることを示す具体的なデータの説明として、正しいものはどれですか。 (2020年 奈良県公立入試 類似)
1. 国際線の利用者数が成田国際空港を大きく上回り、旅客構成のほとんどを海外渡航者が占めている。 2. 輸出入額の統計において、国内向けの貨物輸送量が国際貨物の輸送量を上回っている。 3. 国際線が占める割合が年々減少しており、現在は国内線専用の空港として特化している。 4. 旅客数全体を示す指標の中で、国内線の利用者が占める割合が国際線の利用者よりも数倍大きい。
-
- 問8 関東地方の人口移動に関する資料において、埼玉県や千葉県は「昼夜間人口比率」が100を下回る傾向にあります。このような、都心部へ通勤・通学する人々の居住地としての役割が強く、昼間の人口が夜間の人口よりも少なくなる地域を指す言葉として適切なものはどれですか。 (2018年 兵庫県公立入試 類似)
1. 限界集落 2. ニュータウン 3. 政令指定都市 4. ベッドタウン
-
- 問9 東京都の昼間人口比率が100を大きく超え、全国で最も高い数値を示す背景には、どのような都市構造や社会現象が関係していますか。周辺の県との関わりを踏まえた説明として最も適切なものを選びなさい。 (2019年 和歌山県公立入試 類似)
1. 周辺県の産業が衰退したことにより、すべての住民が東京都内に移住して夜間人口が急増したため 2. 都心部に広大な農業用地が確保され、周辺県から季節労働者が大量に流入するようになったため 3. 東京都の夜間人口が周辺県に比べて急激に減少したことで、相対的に昼間の活動人口が目立つようになったため 4. 都心部の地価高騰などの影響で郊外に住宅地（ベッドタウン）が形成され、職住分離が進んだため
-
- 問10 明治時代に日本の近代化を支えた、群馬県を中心に分布する養蚕・製糸業に関連する世界文化遺産は何か。 (2025年 北海道公立入試 類似)
1. 富岡製糸場と絹産業遺産群 2. 明治日本の産業革命遺産 3. 石見銀山遺跡とその文化的景観 4. 白川郷・五箇山の合掌造り集落
-
- 問11 東京都心部の地価が周辺の郊外地域に比べて著しく高くなっている主な理由として、都市の機能と土地利用の観点から最も適切な説明はどれですか。 (2022年 福島県公立入試 類似)
1. 都心部には官公庁や企業のオフィス、商業施設が高度に集積しており、土地利用の効率性と経済的価値が高いため。 2. 都心部には広大な農地や工業用地が確保されており、食料生産や製造業の拠点としての需要が集中しているため。 3. 都心部は建物の高さ制限が郊外よりも厳しいため、1階あたりの土地利用料を高く設定する必要があるため。 4. 都心部は郊外に比べて人口密度が低く、豊かな自然環境を維持するための管理費用が地価に上乗せされているため。
-
- 問12 地方別の農業産出額の構成を示した統計において、野菜の占める割合が約40%と極めて高く、花きも約8%に達している一方、米の割合が10%台にとどまっている地方があります。このように、大都市という巨大な消費地に近い利点を生かし、新鮮な野菜や花などを生産して出荷する農業の形態を何といいますか。 (2019年 奈良県公立入試 類似)
1. 抑制栽培 2. 近郊農業 3. 促成栽培 4. 適地適作
-
- 問13 千葉県浦安市付近の地形図を用いた地域調査において、河川沿いに位置する「建物が密集し、細い路地が入り組んだ古い商家の建物が残る地区」を調査対象としました。このような地区の景観や土地利用に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 東京都公立入試 類似)
1. 近年、大規模な再開発によって計画的に整備された新市街地 2. 高度経済成長期以降に海を埋め立てて造成された工業地帯 3. 古くからの町並みや伝統的な商業活動の面影を残す地区 4. 等高線が密に描かれる、傾斜地の森林を切り開いた住宅地
-
- 問14 日本の都道府県を分類した際、県名と県庁所在地の都市名が異なるグループに属する県があります。関東地方の群馬県、東海地方の愛知県、四国地方の香川県、九州地方の宮崎県の4つの県について、その特徴を説明した文として正しいものを選びなさい。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
1. 群馬県と愛知県は一致しているが、香川県と宮崎県は異なっている。 2. 群馬県・愛知県・香川県の3県は、いずれも県名と県庁所在地の都市名が異なっている。 3. 4つの県はすべて、県名と県庁所在地の都市名が一致している。 4. 宮崎県のみが、県名と県庁所在地の都市名が異なっている。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 ベッドタウン	東京都心への通勤・通学者が多いため、夜間に比べて昼間の人口が減少する地域は、寝に帰る場所という意味で「ベッドタウン」と呼ばれます。埼玉県や千葉県などの東京近郊の県では、昼夜間人口比率が100%を下回る傾向が顕著であり、これは都市の過密化を背景に郊外の宅地開発が進んだ結果です。
問2	答え 4 北関東工業地域に位置し、2019年時点の統計でも電気機械器具の出荷額が輸送用機械器具と同等の高い数値を示している。	栃木県は内陸に位置する北関東工業地域の一角を担っており、広い工場用地と発達した道路網を活かした工業展開がなされています。統計上、神奈川県や千葉県のような臨海部の重化学工業（鉄鋼や石油化学）が中心の県とは異なり、輸送用機械や電気機械といった加工組立型の工業が非常に強いことがデータからも読み取れます。特に電気機械器具は、栃木県工業を支える大きな柱の一つです。
問3	答え 1 都市化	都市の周辺部において、人口の増加や経済活動の拡大に伴い、農地や森林が住宅地や文教地区、商業地などへとつくり替えられる現象を都市化と呼びます。松濤の事例は、かつての広大な農場が都心部の発展に合わせて高級住宅地や美術館などが並ぶ地域へと変容した、土地利用の変化の典型的な具体例として知られています。
問4	答え 4 等高線が示す標高の値	断面図は、特定の地点間の地形の起伏（高さの変化）を視覚的に捉えるための図です。そのため、地形図上で標高の等しい地点を結んだ「等高線」を基準にして、各地点の標高をプロットしていく作業が不可欠となります。人口密度や道路の状況、流域面積などは土地利用や人文的な情報であり、地形そのものの起伏を示す断面図の作成に直接は関係しません。
問5	答え 4 前橋市	群馬県は関東地方の北西部に位置しており、県名と県庁所在地名が異なる県の一つです。栃木県の県庁所在地である宇都宮市や、茨城県の県庁所在地である水戸市と混同しないよう注意が必要です。高崎市は群馬県内の主要都市ですが、県庁所在地ではありません。
問6	答え 2 千葉県	千葉県は東京都に隣接していることから居住者が非常に多く、それに伴いサービス業などの第3次産業が発達しています。また、東京湾沿いには京葉工業地域が広がり製造品出荷額が高い一方で、近郊農業の利点を活かして野菜などの農業産出額も全国トップクラスであり、工業と農業の双方が全国平均を上回る強い産業基盤を持っています。
問7	答え 4 旅客数全体を示す指標の中で、国内線の利用者が占める割合が国際線の利用者よりも数倍大きい。	東京国際空港は成田国際空港と比較して、圧倒的に国内線の旅客数が多いという特徴があります。これは、東京が政治・経済の定点であり、全国各地の地方空港と結ばれているためです。統計資料においても、旅客全体のうち国内線が大部分を占める構成となっており、国際線主体の成田国際空港とは明確な役割の違いが見られます。
問8	答え 4 ベッドタウン	昼夜間人口比率が100を下回る地域は、その地域に住んでいる人が昼間に他の地域（主に都心部）へ働きに出ていることを意味します。関東地方では東京都の比率が高い一方で、住宅面積の確保がしやすく都心へのアクセスが良い埼玉県、千葉県、神奈川県の一部などが、通勤者の居住地であるベッドタウンとしての性格を強めています。
問9	答え 4 都心部の地価高騰などの影響で郊外に住宅地（ベッドタウン）が形成され、職住分離が進んだため	都市の過密化や地価の高騰により、人々の居住機能が郊外の「ベッドタウン」へと移転しました。一方で、オフィスや学校などの都市機能は都心部に集中したままであるため、昼間だけ都心へ移動し、夜間は郊外の自宅へ帰るという「職住分離」が進展しました。この構造的な要因により、東京都の昼間人口比率は100を大きく上回る状態が続いています。
問10	答え 1 富岡製糸場と絹産業遺産群	明治政府が設立した官営模範工場である富岡製糸場を中心に、田島弥平旧宅などの養蚕に関わる遺産が含まれます。これらは、日本の生糸を世界に輸出するための技術向上と近代化に大きく貢献しました。
問11	答え 1 都心部には官公庁や企業のオフィス、商業施設が高度に集積しており、土地利用の効率性と経済的価値が高いため。	大都市の中心部では、中枢管理機能（官公庁や企業の本社）や高度な商業機能が集中しています。限られた面積の土地に対して、多くの企業や商店が進出を希望するため、激しい競争が起こり地価が押し上げられます。これに対し、郊外は主に居住空間としての役割を担い、都心ほどの集約的な土地利用が行われないため、地価は相対的に低くなります。このような地価の差は、都市内部の同心円的な構造を形成する要因となります。
問12	答え 2 近郊農業	東京都や横浜市などの大消費地を抱える関東地方では、輸送時間を短縮できる利点を生かし、鮮度が重要視される野菜や花きの生産に力を入れています。この農業形態は「近郊農業」と呼ばれ、他の地方に比べて野菜の産出額割合が非常に高いことが統計上の大きな特徴となっています。対して、米の割合が低いのは、農地が宅地化されたり、より収益性の高い野菜栽培へ転換されたりしたためです。
問13	答え 3 古くからの町並みや伝統的な商業活動の面影を残す地区	地形図上で建物が密集し、路地が複雑に入り組んでいる様子は、都市計画が進む以前からの古い町並みが維持されていることを示唆しています。浦安市においては、旧町役場周辺などに漁師町としての伝統を残す商店街や古い建物が見られ、これらは直線的な道路が並ぶ埋立地（新市街地）の景観とは明確に区別されます。地形図の読図を通じて、その土地の歴史的な成り立ちを推察することが可能です。
問14	答え 2 群馬県・愛知県・香川県の3県は、いずれも県名と県庁所在地の都市名が異なっている。	群馬県の県庁所在地は前橋市、愛知県は名古屋、香川県は高松市であり、いずれも県名と都市名が異なります。これに対し、宮崎県の県庁所在地は宮崎市であり、県名と都市名が一致しています。全国の都道府県を学習する際は、このように名称が異なる県を整理して覚えることが重要です。